

ゲノム編集トマトの苗を小学校で受け取らせないため 千葉県に申し入れを行います

自治体への要望書・回答結果

パイオニアエコサイエンス社は、ゲノム編集トマトの苗を、2023年に小学校へ無償提供する計画を発表しました。それを受けて、なのはな生協では、配布撤回を求める組合員からの署名2447筆をパイオニアエコサイエンス社に6月に届けました。しかし、配布計画を中止する様子はありません。また、5月17日には千葉県の全市町村と東京都6区の計60自治体に、受け取り拒否を求める要望書を提出しました。その回答は下記のとおりです。

自治体への要望書 回答結果

受け取る 0

受け取らない 7

未回答 8

その他 45

その他：申し出がないので現時点では判断できない 15

国が認めているので指導できない、各学校で判断 11

正しい情報や知見がないので判断できない 6

トマトの種苗を受け取った事例はなく、今後も同様と思われる 1

現段階で用いるつもりはない 1

回答しない 11

「受け取らない」と回答した理由は「安全性が確認されていない」が最も多く、「その他」と回答した自治体も「情報を収集し、食の安全性の観点から慎重に判断する」との回答が多く、「学校に情報提供をしていく」「判断が難しい状況で配布することは好ましくない」「安全性に問題があると判断された食品を使用することはない」「無償提供に積極的に希望する予定はない」など、多くの自治体は慎重に対応する姿勢がうかがわれました。一方、「国の指示に従う」とだけした自治体も4件ありました。

千葉県へ申し入れ 署名にご協力を！

今後の対策として、なのはな生協では組合員の皆さんから署名を集め、千葉県に申し入れを行います。一人でも多くの声を届けるため、裏面の署名にご協力をお願いいたします。署名用紙は、なのはな生協のホームページからもダウンロードできます。

千葉県知事 熊谷 俊人 様

ゲノム編集トマト苗を 小学校で受け取らないことを求める署名

パイオニアエコサイエンス社は、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」の苗を2023年に小学校へ無償配布する計画を発表しました。

ゲノム編集技術は、特定の標的遺伝子を破壊してしまう生命の改造です。新たな毒性やアレルゲン、がん誘発物質の発生が危惧されています。ゲノム編集技術を利用したこのトマトは食べ物としての安全性も環境への影響も調べられているとは到底言えないものです。長い間食べ続けた場合の健康への影響や、栽培した場合の他の作物への影響は全くわかっていません。そのような問題のあるゲノム編集トマトの苗を千葉県内の小学校で受け取らないよう強く要望いたします。

名前	住所(町名や大字まで)
	都道 府県

ご家族等でも「ㇿ」や「同上」を使わず、お一人ずつお名前とご住所をお書きください。

取り扱い団体・署名集約先：なのはな生活協同組合
連絡先：千葉県千葉市稲毛区長沼原町 678-2 TEL：043-216-7087

提出締め切り：2022年10月21日(金)